

正和木材(株)大断面集成材工場が完成



平成 28 年度木材加工流通施設整備事業を活用し、大断面集成材工場が完成しました。

南国市岡豊にあった正和木材(株)のプレカット部門をハマモクプレカットに統合し、岡豊工場は集成材工場として新たに整備されました。これにより、高知県産材を使った大断面集成材が高知県内の工場で製造できることになりました。



工場敷地面積：4,341 m²

工場建築面積：2,389 m²

生產品：構造用集成材（大断面・中断面・小断面）

通直材、湾曲材（梁・桁その他）

生産可能寸法：厚さ 300mm × 幅 2,000mm × 長さ 18m

木材樹種：杉・桧・米松・欧州赤松

生産量：年間 2,400 m³

従業員数：10 名

第12回 もくもくランド 2016

高知県木造住宅フェア「もくもくランド」が10月22・23日に高知市中央公園で開催されました。



恒例のもちなげ、みんな拾えるかな

メインテーマ：広げよう木づかいの輪

主催：高知県木材普及推進協会・高知県

来場者数：約2万人（2日間合計）

初日（土曜）はあいにくの雨で来場者は少なく、2日目（日曜）は晴れて過去最高の賑わいでした。2日間の合計では昨年とほぼ同等の来客数となりました。



帯屋町に通ずる北入り口



丸太カットで開会



森の博士登場

木材協会も合法木材でブースを出しました。→



高知県林業活性化推進協議会

(報告書一部抜粋)

地域材利用の木材関係者等への支援対策事業助成金実施報告書

木材製品（木造住宅または木製家具等）

・事業の目的

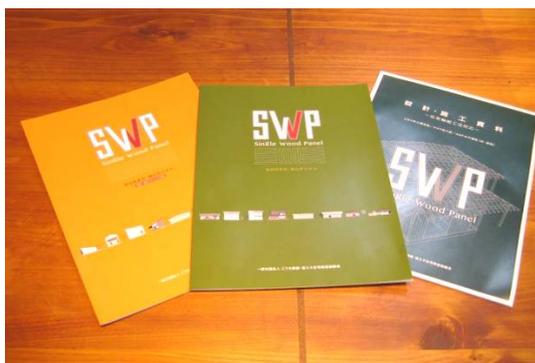
各地域又は全国の木材関係団体が工務店・製材業者・素材生産業者等と連携した「地域材利用の木材関係者等グループ」を結成し、地域材の良さを発信し需要を増大させる取組を行うとともに、事業実施報告書の作成・公表によって、その成果の普及を図る。

・事業結果

① 地域流通材をベースに開発した木質建材の普及

SWPパネル工法のマニュアル本を3種類作成した。

SWP 構造パネルの大臣認定取得を記念し、その使用方法のセミナー並びに後藤隆洋氏（公財・日本住宅・木材技術センター）のレクチャーおよびパネルディスカッションを開催した。同パネルの広報と啓蒙をかねて、平成28年度のもくもくランドイベントに出展し、SWPモデルの設営、パンフレット配布、アンケート調査などを行った。



SWP 設計施工マニュアルの作成

- ・ベーシック編（一般向） A416P カラー：900部
- ・技術編（設計・施工業者向）A412P カラー：600部
- ・資料編（設計・施工業者向）A452P カラー+モノクロ：300部

② 高知県内放送局のスタジオセットの展示

高知県内の民放放送局2局（KSS高知さんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ）の放送スタジオセットを地域材を使用して作製し、多くの県民視聴者に優しく、温かみのある雰囲気を与えて地域材に興味を持ってもらった。また、放送局にも地域材に関する様々な特集を放送してもらい、視聴者に広く木材利用を啓発した。



KSS高知さんさんテレビのメインスタジオ



KSS高知さんさんテレビのサブスタジオ

スタジオの利用状況及び地域材に関する放送番組を以下に示す。

(KSS高知さんさんテレビ)

スタジオ利用状況 (スタジオ利用による放送番組)

月曜日～金曜日：11:30～11:55 土曜日・日曜日：11:50～12:00 番組名：スピーク

月曜日～金曜日：15:50～18:00 土曜日・日曜日：17:30～17:55 番組名：みんなのニュース

地域材に関する放送番組

高知県立林業学校入校式 (H28.4.17) 高知県自治会館 (CLT建築物) 紹介 (H28.7.2)

尾崎知事によるCLTなどのオリンピックへの木材利用 (H28.8.25)

木造住宅フェア (通称：もくもくランド) (H28.10.22)

(KCB高知ケーブルテレビ)

スタジオ利用状況 (スタジオ利用による放送番組)

高知競馬が開催される週末の金曜日：21:00～21:30 番組名：高知競馬レース展望

高知競馬が開催される週末の金曜日：23:30～24:00 番組名：高知競馬レース展望

高知競馬が開催される週末の土曜日：8:30～9:00 番組名：高知競馬レース展望

地域材に関する放送番組

住宅フェア (通称：もくもくランド) (H28.10.29/10.30/11.1/11.2/11.3/11.4) 放送回数：20回



KCB高知ケーブルテレビのスタジオ



協定書授与式 (KCB高知ケーブルテレビ)

③ 一般社団法人高知県木材協会の内装の木質化

軽量鉄骨造りの一般社団法人高知県木材協会の内装 (床、壁面等) や作り付けのオフィス家具等を地域材を使って木質化した。床はヒノキ無垢フローリング、壁はスギ無垢板、棚板にスギ無垢板を使用し、県産木製品を展示するとともに、事務所内装の木質化モデルケースとしての展示場とした。

また、10月22日～23日、高知市中央公園で開催した木造住宅フェア (通称：もくもくランド) において、来場者へのノベルティとして県産木製品を配布した。



内装の木質化外観



県産木製品の展示

第42回 木材まつり（製品の部）

平成28年11月17日（木）（協）高知木材センターにて木材まつり（製品の部）を開催しました。



主催：高知県木材協会
 市売：約 850 m³
 （役物 250 m³・一般材 600 m³）
 販売：約 410 m³
 販売実績：約 2,250 万円
 来客数：54 社 64 人
 （県内 44 人・県外 20 人）
 荷主：13 社

四国森林管理局長賞：

丸幸木材株式会社 様（杉 割角役物柱）

高知県知事賞：

窪内木材株式会社 様（桧 割角役物柱）

高知県木材協会会長賞：

有限会社山崎製材所 様（杉 割角役物柱）

有限会社丸桧 様（桧 割角役物柱）

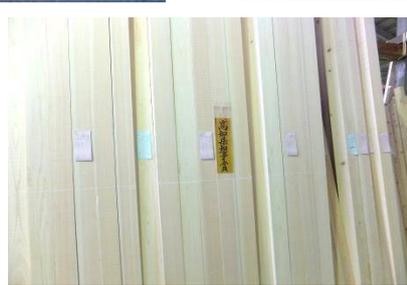
三林製材所 様（杉 平角一般材）

株式会社森岡木材 様（桧 造作材）

有限会社秋山木工場 様（桧 造作材）



四国森林管理局長賞



高知県知事賞



高知県木材協会会長賞

平成 28 年度優良材展示即売会

平成 28 年 11 月 24 日 (木) (株)高知県林材にて開催されました。



主催：高知県素材生産業協同組合連合会
出材：約 1,800 m³

来客数：110 人

久々に見る大径木・高品質の原木が多数
出荷され販わっていました。



第 42 回 木材まつり (素材の部) ご案内

高知県木材協会主催の 第 42 回 木材まつり素材の部 は

12 月 19 日 (月) 10:00 より (株)高知県林材の市場にて開催予定です。

予告

第51回 全国木材産業振興大会



平成28年11月10日（木）富山県民会館にて開催されました。

高知県関係受賞者

全木連会長表彰状 國友 昭香 氏

林野庁長官感謝状 濱田 司 氏

全木連会長感謝状 故川井 喜久博 氏



北岡 浩 氏 旭日小綬章 受章のお知らせ

高知県木材協会顧問（前会長）の北岡 浩 氏におかれましては、まことに御目出度く、この度、木材業振興功労として旭日小綬章の受章が決定しました。



祝賀会は

平成29年2月17日（金）

18:00～

城西館にて挙行の予定です。

皆様ご参加ください。

水都おおさか 森林の市 2016



平成 28 年 10 月 2 日 (日)
主催：近畿中国森林管理局

高知県木材協会からは木の玉プール・木の玩具を貸出しました。

土佐材流通促進協議会として「なかよしライブラリー」が木製家具等の出展をしました。

協力：高知県大阪事務所



第 29 回 ウッディフェスティバル

平成 28 年 10 月 8 日(土)・9 日(日)
香川県高松市 サンメッセ香川

高知県産木材の消費地としても馴染みの深い香川県、毎年、高知からもいくつかの団体・企業がイベントに参加しています。

今年は高知県環境共生課も出展しました。

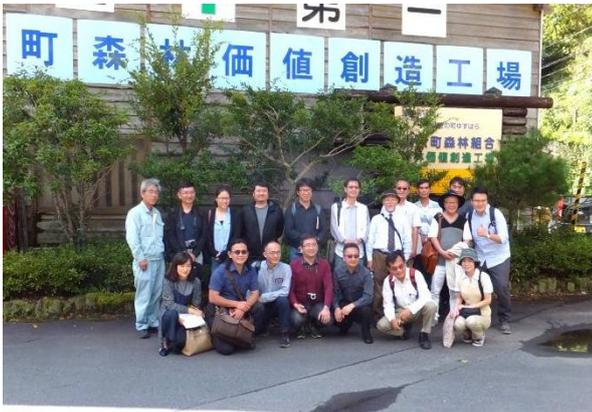


高知大丸 TOSAZAI フェア

平成 28 年 10 月 19 日（水）～25 日（火）高知大丸 5 階特設会場
県産材を使った家具等の展示即売コーナーが催されました。



高知県 県産材輸出促進事業



平成 28 年 10 月 16 日（日）～20 日（木）

台湾から建築士等の団体「木の家の種」の 14 人が
来訪し、土佐材を見学しました。

日本から軸組み工法を学び台湾での木造住宅の普
及を目指しているようです。

台湾国内の森林は伐採禁止となっているため、需
要はすべて輸入となります。

土佐材流通促進協議会も販路拡大に努めます。



木材普及推進協会バスツアー



平成 28 年 10 月 28 日（金）・29 日（土）三重県松阪市のウッドピア市売(協)の木原造林にて記念市が開催され、視察目的で参加者を募ったところ県内から 17 人の応募がありました。往復をバスツアーにて催行しました。

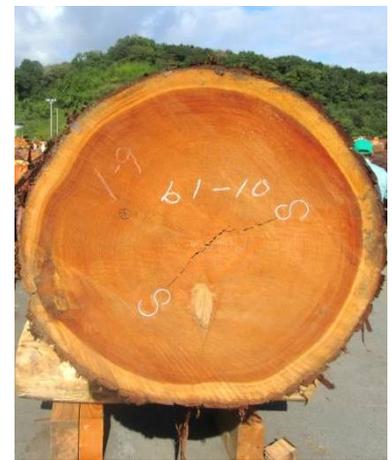
杉・桧・広葉樹等約 5,500 m³の出材で、買い方も全国から約 200 人と多く集まりました。規模が大きく見ごたえのある市売りでした。価格は優良材が多く高めに推移し、全量完売で売上 1 億 8 千万円とのことでした。



桧 13m 末口 60 c m m³ 140 万円



ケヤキ 6m 末口 82 c m m³ 30 万円



杉 4m 末口 90 c m m³ 35 万円



伊勢神宮参拝の日は雨でした。



第4回 幡多山もりフェス 2016

平成 28 年 11 月 6 日（日） 四万十川河川敷

幡多地域の森林組合が団結し、毎年開催しています。林業機械の展示や木工ワークショップなどで林業関係者と地域の交流を行います。木材協会も合法木材普及と木の玉プールなどを出展しました。



第5回ものづくり総合技術展

平成 28 年 11 月 17 日（木）～19 日（土） 高知ちばさんセンター

高知県内のものづくり技術が一同に出展され、大勢の来客で賑わっていました。



健康・省エネのSWP



竹製の車は横浜まで走ったそうです。



クルミ工房は外人さんにも人気



大正集成工場

CLT建築フォーラム大阪会場

平成 28 年 11 月 22 日（火）大阪新阪急ホテル 参加者：約 250 人
高知県はCLTの先進県。CLT建築推進協議会の事務局も高知県内にあります。
「広がる都市木造の可能性」と題してのCLT建築フォーラムが東京（11/11）大阪（11/22）で開催されました。大阪会場では用意された椅子が足らなくなる程の聴講者でした。



山ほど語ろう 2016 KOCHI 森の県民シンポジウム

平成 28 年 11 月 26 日（土）高知県立高知追手前高校 芸術ホール 参加者：約 90 人
8 月 7 日の幡多会場から始まった「森の県民座談会」。これまでの 6 会場で 143 人の参加がありました。
森林環境税について県民みんなで考える締め括りとして追手前高校でシンポジウムが開催されました。



基調講演は梶原の手漉き和紙作家ロギール・アウテンボーガード氏、和紙の製作には沢山の綺麗な水が欠かせない。その水は豊かな森から得られる。高知が和紙作りとして最適な土地であると言われていました。

土佐材流通促進協議会

1. 展示会開催事業（(株)HIKARI ウッドステーション金沢移転1周年展示即売会）



平成 28 年 9 月 21 日（水）

今年から販売拡大拠点として加わったウッドステーション金沢で1周年記念市が開催されました。

TOSAZAI コーナーを常設し、販売に力を入れてくれています。

来場者：約 180 人

土佐材の出展量：約 55 m³

販売実績：ほぼ完売

2. 消費地商談会事業（ジャパンホームショーへの出展）

平成 28 年 10 月 26 日（水）～28 日（金）

東京ビッグサイト 東 3 ホール

来場者：36,557 人

高知県産業振興センター・高知県森林技術センター・高知県木材産業振興課の協力を得て今年もホームショーへ出展しました。

新規の商談も数件有り、さらに成果を求めて今後は個別に営業活動が必要です。

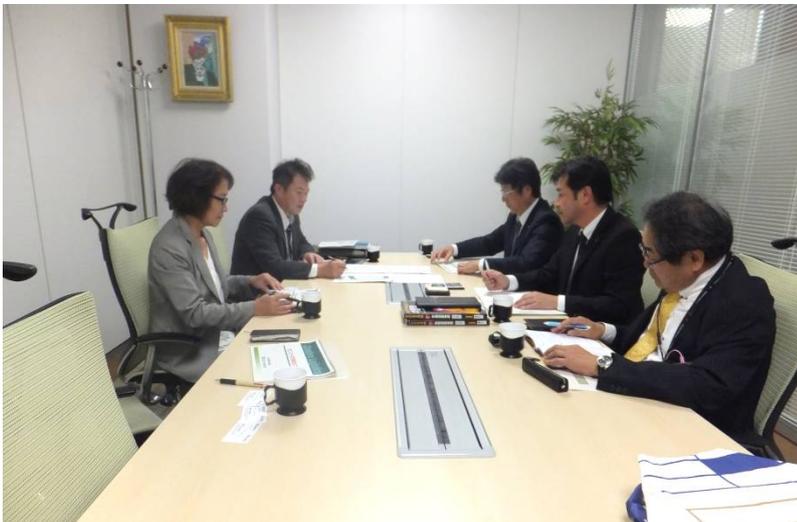


3. 展示会開催事業（高松太洋木材市場 第2回土佐材まつり）



平成 28 年 11 月 2 日（水）高松市郷東町 （株）太洋木材市場
 参加者：約 50 人 出展品：桧・杉の一般材・役物 約 380 m³
 販売実績：約 100 m³ 売上額（土佐材のみ）：約 560 万円

4. 高知県販売拡大拠点の開拓（邸別個配送流通拠点）



平成 28 年 11 月 22 日（火）
 梅田スカイビルタワーウエスト 13 階
 センコー(株)大阪本社



これまでに東京・大阪で数か所の配送拠点と協定を結んできましたが、ちょっと外れた都市、例えば広島・姫路・滋賀などでの住宅の個配送が発生した時にどうするか、少し不安なところがありました。そうした問題を一気に解決できそうな大きな運送会社と拠点契約の話を進めています。センコー(株)は日本屈指の物流会社です。



センコー(株)の概要

売上高：4,340 億円
 営業所：458 箇所
 船舶：18 隻

従業員：12,934 人
 車両：4,745 台

住宅着工情報

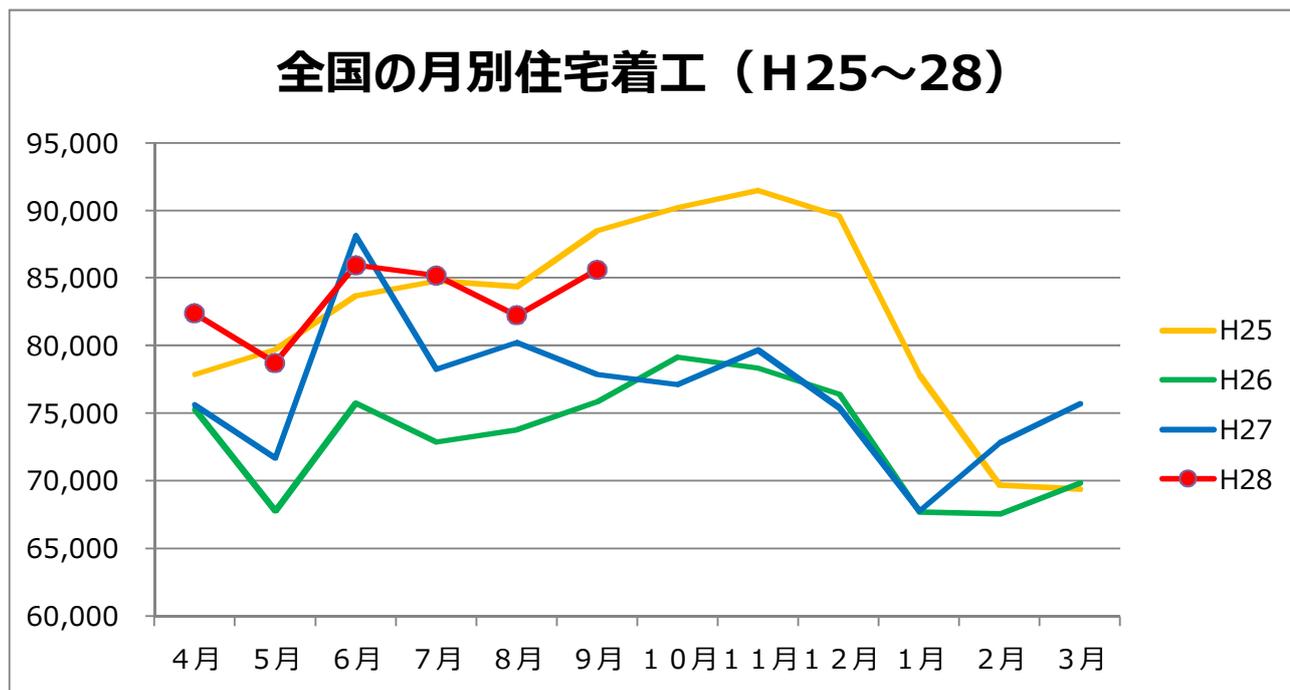
資料(1)全国住宅着工数

平成28年 9月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

(単位：戸、%)

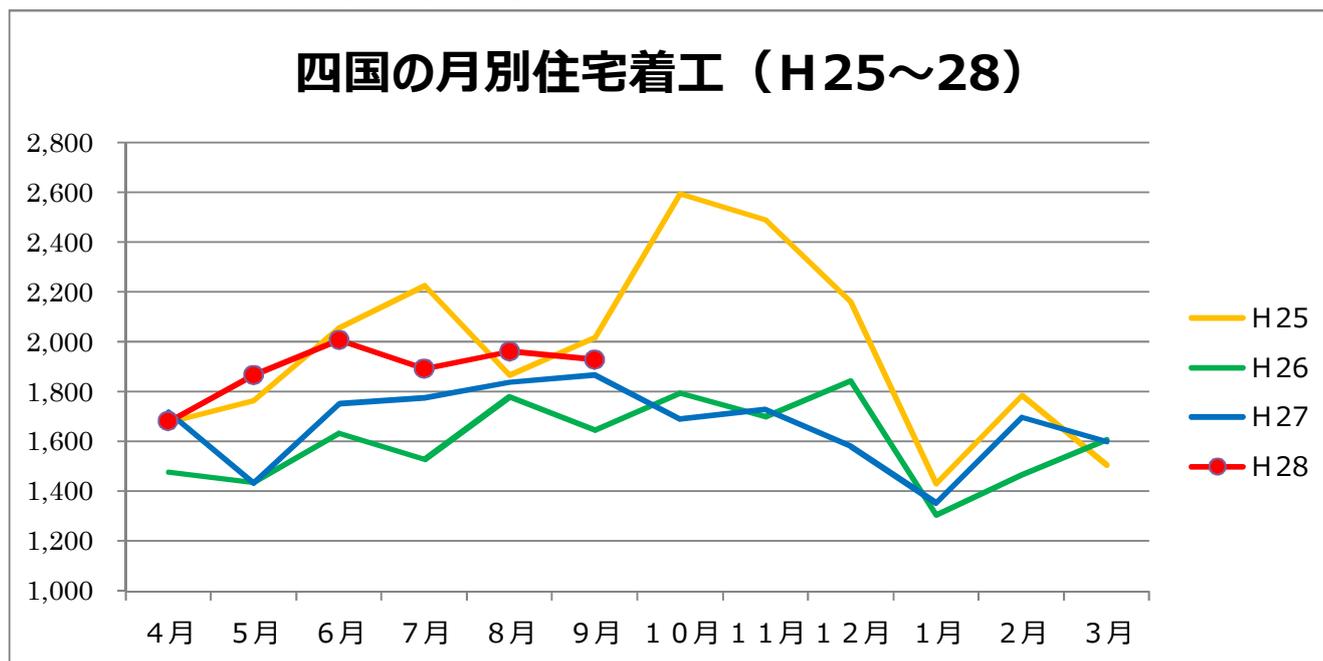
	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	3,433	1.3	1,093	-0.6	2,006	9.4	17	-19.0	317	-27.1	126	-58.4	171	29.5
青森	664	-4.2	376	-4.1	241	-3.2	3	0.0	44	-10.2	0	0.0	44	7.3
岩手	611	-7.8	342	-17.8	219	0.5	2	-33.3	48	84.6	0	0.0	48	84.6
宮城	1,741	-11.7	606	-12.4	812	-17.3	2	-33.3	321	9.2	48	-7.7	273	12.8
秋田	363	15.2	220	5.8	124	40.9	2	100.0	17	-5.6	0	0.0	17	-5.6
山形	501	-7.6	249	-6.7	205	-8.1	2	100.0	45	-11.8	0	0.0	45	-11.8
福島	1,447	3.3	502	-21.2	762	18.7	104	2,500.0	79	-33.1	0	0.0	79	-33.1
茨城	2,205	15.4	834	5.0	1,130	34.8	1	-80.0	240	-12.4	0	0.0	240	-12.4
栃木	1,239	19.0	508	-10.6	559	70.4	1	-50.0	171	19.6	0	0.0	171	19.6
群馬	1,123	-10.7	558	-9.1	397	8.8	3	-25.0	165	-40.0	0	-100.0	163	-15.1
埼玉	5,321	12.9	1,486	-1.5	2,085	9.1	18	200.0	1,732	34.6	372	115.0	1,345	21.4
千葉	5,573	53.4	1,149	5.3	2,108	40.7	13	-71.7	2,303	130.8	1,279	365.1	1,024	42.4
東京	13,607	20.1	1,381	-2.5	6,413	12.8	24	-76.0	5,789	40.2	4,172	68.9	1,556	-2.2
神奈川	6,680	17.4	1,489	10.2	3,092	25.1	1	-50.0	2,098	12.4	484	-29.2	1,550	37.2
新潟	1,104	4.0	552	-6.8	512	26.1	0	-100.0	40	-36.5	0	0.0	40	-36.5
富山	694	18.4	344	27.4	303	10.2	8	300.0	39	0.0	0	0.0	29	-25.6
石川	702	-1.7	325	-7.4	329	36.0	0	-100.0	48	-59.7	0	-100.0	48	-22.6
福井	401	31.9	221	1.4	147	116.2	0	0.0	33	83.3	0	0.0	33	83.3
山梨	323	-28.1	202	-32.0	95	-20.2	0	0.0	26	-21.2	0	0.0	26	-21.2
長野	1,147	39.2	603	14.4	439	114.1	1	-	104	13.0	19	-	85	-2.3
岐阜	851	6.5	507	-1.6	202	33.8	1	-	141	6.0	26	-7.1	115	9.5
静岡	2,179	9.7	1,027	6.0	885	63.3	3	-40.0	264	-43.9	0	-100.0	264	30.7
愛知	5,626	-1.0	1,682	5.0	2,598	5.9	8	-61.9	1,338	-16.7	250	-70.0	1,070	38.4
三重	854	-3.5	489	4.0	261	-14.7	4	-80.0	100	12.4	0	0.0	100	14.9
滋賀	700	-16.8	339	2.1	218	-44.0	2	0.0	141	19.5	27	-	114	-3.4
京都	1,298	-19.6	468	0.0	537	-28.5	2	-	291	-26.3	60	-47.4	231	-17.8
大阪	5,041	-15.6	949	-11.5	2,531	-12.8	14	27.3	1,547	-22.2	749	-19.3	768	-27.6
兵庫	3,237	41.2	890	12.9	1,110	24.4	3	0.0	1,234	102.6	758	298.9	476	17.5
奈良	627	0.8	266	8.1	217	47.6	0	0.0	144	-37.1	0	-100.0	144	-0.7
和歌山	532	50.7	281	35.1	190	74.3	1	0.0	60	71.4	0	0.0	58	65.7
鳥取	250	9.2	102	-1.0	132	21.1	10	-	6	-64.7	0	0.0	6	-64.7
島根	352	6.0	136	4.6	135	1.5	0	-100.0	81	20.9	73	19.7	8	33.3
岡山	1,398	14.3	547	11.2	589	37.9	0	-100.0	262	-10.6	158	-26.5	104	33.3
広島	1,609	18.0	562	20.3	593	12.3	17	1,600.0	437	18.8	213	45.9	224	0.9
山口	670	-25.1	276	2.2	357	-32.0	1	-50.0	36	-62.9	0	-100.0	36	-37.9
徳島	350	-1.1	178	-5.8	156	0.0	0	0.0	16	77.8	0	0.0	16	77.8
香川	782	33.9	288	-0.3	338	35.2	0	0.0	156	246.7	117	-	39	-13.3
愛媛	580	-16.4	302	-8.5	204	-22.1	8	300.0	66	-34.0	19	-73.6	47	67.9
高知	216	-8.1	148	0.0	43	-30.6	4	-	21	-16.0	0	0.0	21	-16.0
福岡	3,261	3.7	918	11.0	1,614	3.2	5	66.7	724	-3.6	334	-31.1	390	46.6
佐賀	522	9.9	180	-2.2	284	10.9	1	0.0	57	67.6	0	0.0	46	35.3
長崎	833	127.6	264	7.8	404	329.8	3	200.0	162	523.1	131	-	29	11.5
熊本	969	17.7	463	12.9	420	34.6	5	-50.0	81	-11.0	20	-	61	-33.0
大分	618	5.3	238	2.1	271	-15.6	8	700.0	101	215.6	38	-	63	96.9
宮崎	600	-9.0	268	15.5	268	-18.3	0	-100.0	64	-34.7	0	-100.0	64	146.2
鹿児島	1,074	27.7	410	0.2	587	64.0	7	-46.2	70	14.8	0	0.0	70	14.8
沖縄	1,714	12.2	355	26.3	1,278	14.4	1	-80.0	80	-35.5	29	-69.8	49	75.0
合計	85,622	10.0	25,573	1.4	38,400	12.6	310	-3.7	21,339	17.0	9,502	23.0	11,600	12.1
北海道	3,433	1.3	1,093	-0.6	2,006	9.4	17	-19.0	317	-27.1	126	-58.4	171	29.5
東北	5,327	-4.6	2,295	-12.1	2,363	-1.6	115	666.7	554	-0.4	48	-7.7	506	2.0
関東	37,218	20.6	8,210	0.5	16,318	21.6	62	-62.4	12,628	38.8	6,326	71.7	6,160	16.7
北陸	2,901	8.8	1,442	0.8	1,291	30.3	8	60.0	160	-33.1	0	-100.0	150	-17.6
中部	9,510	1.7	3,705	4.2	3,946	14.3	16	-65.2	1,843	-19.9	276	-75.6	1,549	32.7
近畿	11,435	-2.2	3,193	2.5	4,803	-7.5	22	29.4	3,417	1.2	1,594	21.1	1,791	-12.4
中国	4,279	5.9	1,623	11.0	1,806	4.9	28	75.0	822	-2.4	444	-3.7	378	-0.8
四国	1,928	3.3	916	-4.2	741	1.5	12	500.0	259	44.7	136	88.9	123	15.0
九州	7,877	14.2	2,741	7.9	3,848	19.0	29	-3.3	1,259	15.2	523	-6.1	723	34.9
沖縄	1,714	12.2	355	26.3	1,278	14.4	1	-80.0	80	-35.5	29	-69.8	49	75.0
首都圏	31,181	22.9	5,505	2.6	13,698	18.4	56	-63.6	11,922	44.0	6,307	75.1	5,475	20.4
中部圏	9,510	1.7	3,705	4.2	3,946	14.3	16	-65.2	1,843	-19.9	276	-75.6	1,549	32.7
近畿圏	11,435	-2.2	3,193	2.5	4,803	-7.5	22	29.4	3,417	1.2	1,594	21.1	1,791	-12.4
その他地域	33,496	6.5	13,170	-0.1	15,953	14.9	216	105.7	4,157	-3.0	1,325	-20.9	2,785	7.5

政府統計資料による

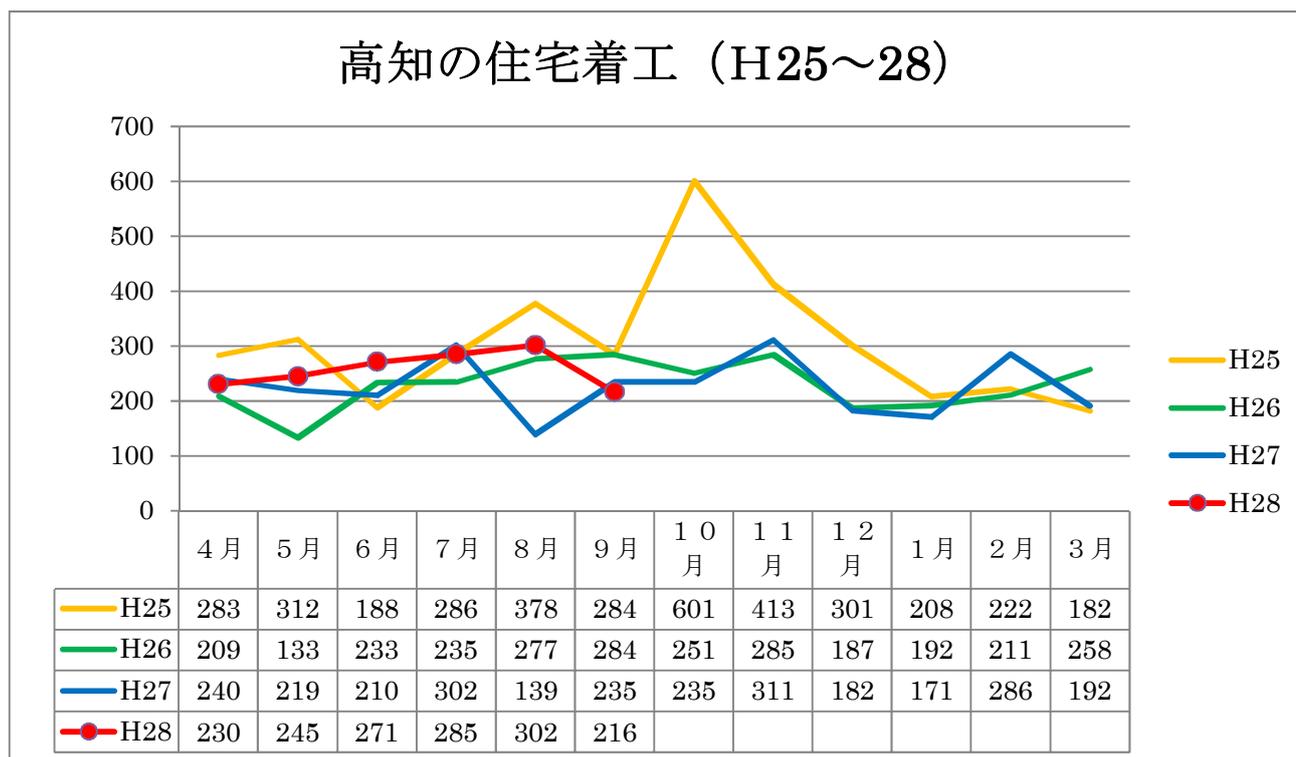


平成28年9月の全国の新設住宅着工数は85,622戸で前年同月より10%増加した。持ち家(注文住宅)は、前年同月比では1.4%増の25,573戸となった。市場をけん引している貸家は前年同月比12.6%増の38,400戸と依然と高水準を保っている。分譲住宅も好調で、前年同月比17%増の21,339戸と大幅増となっており、一戸建てが同12.1%増の11,600戸、マンションが23%増の9,502戸となった。

平成28年度上半期の新設住宅着工はマイナス金利政策により金融機関の貸出が積極化し不動産向け融資が拡大していることや、相続税対策による貸家着工の伸びが続いている。また、全国的に注文住宅や貸家、分譲とも大手ハウスメーカーや地域パワービルダー中心の傾向が一層強くなっている。



資料(4) 高知県の月別新設住宅着工数(平成 25～28 年 9 月まで)



高知県の平成 28 年 9 月の住宅着工数は、前年度比－8.1%の 216 戸となった。これは 8 月に持ち家・賃貸とも新設着工大幅増の反動や、天候不順等で減少したとみられる。

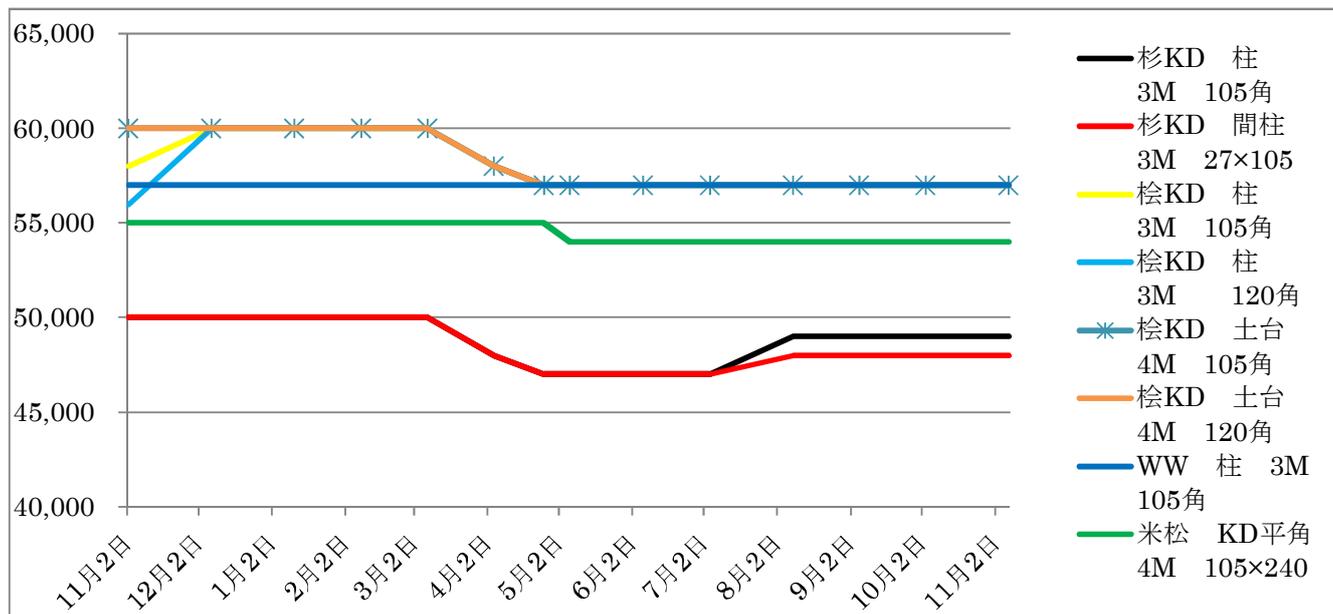
持ち家は、前年同月と同じの 148 戸。貸家は先月 1,050%増の反動が大きく同 30.6%減の 43 戸となった。分譲は同 16%減の 21 戸で、内訳はすべて分譲住宅だった。

高知県内の新設住宅着工は全体的には昨年度より高めで推移している。



木材価格情報

資料(5) 製品市況 関東市売り場(27年11月～28年11月7日まで) 木材ウィークリー参照



(備考：桧KD土台 4M 105角 と 桧KD土台 4M 120角 は同価格の為、グラフが重なって見えます。)

平成28年11月の国産材製品市況は、需要期に入り、プレカット工場の稼働が好調で製品も一般構造材を中心に、強保合で推移している。

市場問屋の商いも一般材を中心に好調に推移しているが、輸入材や集成材等との競合もあり製品価格を引き上げる力は弱く、横ばい～若干上昇で推移している。

構造材は桧KD土台角、杉KD柱角とも荷動きは強保合、羽柄材は杉KD間柱を中心に協保合。

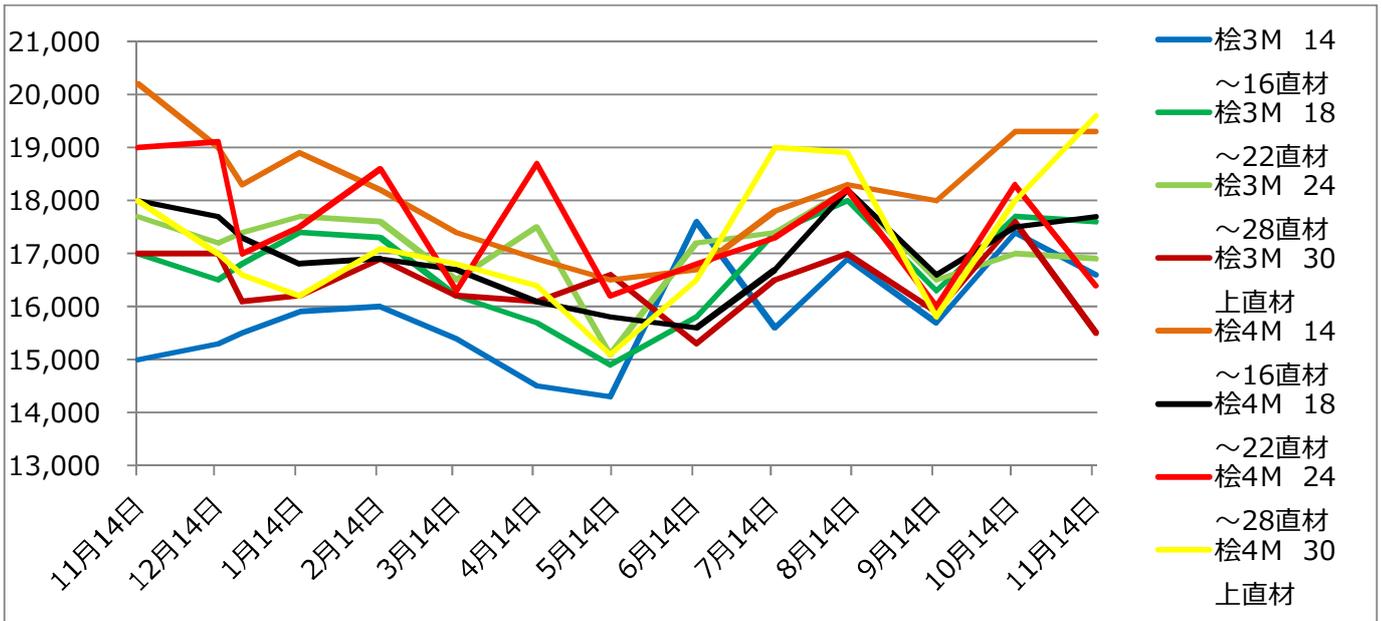
役物は引き合いが少なく、弱保合で推移している。

今後は年末にかけてはこのままの推移とみられるが、年明けの荷動きは不透明となっている。



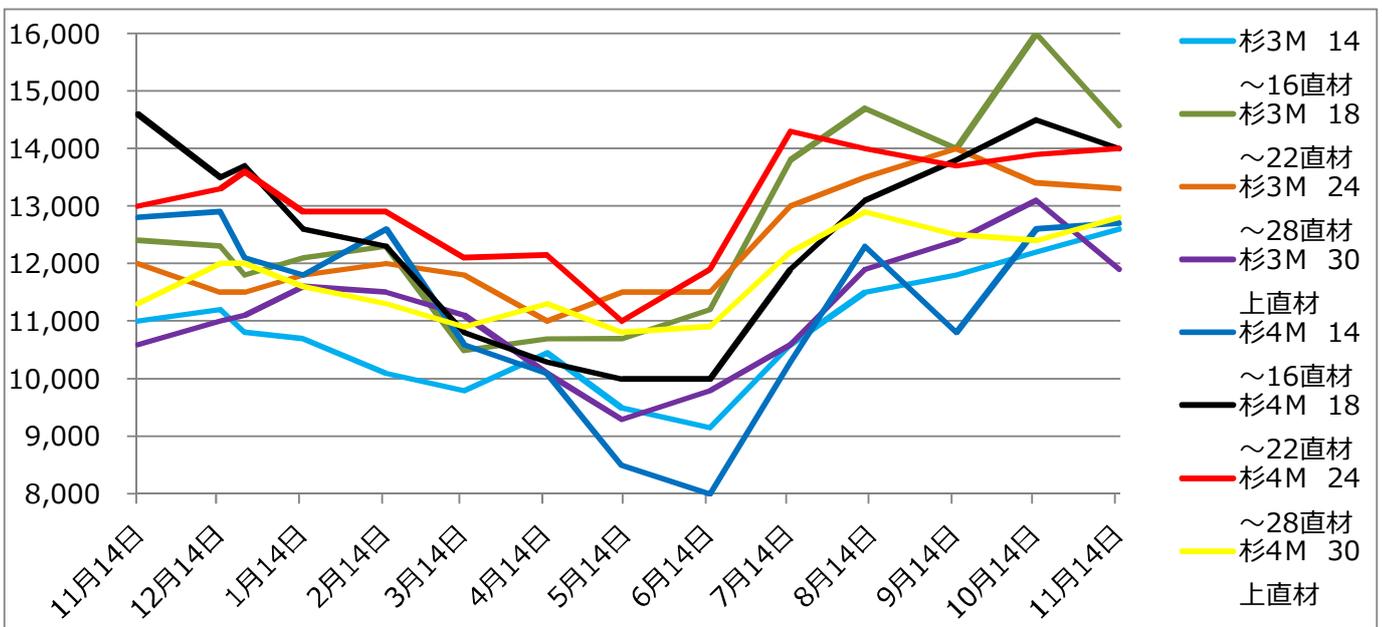
高松太洋土佐材まつり (11/2)

資料(6) 平成 27~28 年丸太市況 桧 3~4m (久万広域森林組合分) 平成 28 年 11 月 14 日まで



桧丸太価格は、秋口の長雨等の影響などで出材量が回復しないことが長引いている中で需要期に入り、製材用材は無いもの高で価格が上昇した。また、製品も需要期に入り構造材を中心に好調で推移しているが、価格があまり上昇しないことにより 11 月に入ってから丸太価格は上げ止まりになっている。今後は出材量が回復すれば弱保合になる見込み。合板用丸太や梱包用材、チップ・バイオマス用材等の低質材は供給が安定していることもあり、弱保合で推移している。また、サイプレス・スナダヤの新工場も稼働し始めると、低質材を中心に需要がひっばくする可能性が大きい。

資料(7) 平成 27 年~28 年丸太市況 杉 3~4 m (久万広域森林組合分) 平成 28 年 11 月 14 日まで



同じく杉も秋口の長雨等の影響などで出材量が回復しないことが長引いている中で需要期に入り価格が上昇した。今後は出材量が回復すれば弱保合になる見込み。

合板用丸太や梱包用材、チップ・バイオマス用材等の低質材は供給が安定していることもあり、弱保合で推移している。

11月の商況

11月の商況は、本格的な需要期に入り、新設住宅着工も好調で、プレカット工場も高稼働を維持しており、大手ハウスメーカーや、パワービルダー・賃貸大手メーカーなどがけん引している。そのため製品も一般材を中心に好調で推移しており、国産材製品相場は構造材・羽柄材とも強保合で推移している。

役物需要は板材を中心に動いているが、全体的には低調な推移になっており、全国的に役物不振が続いている。ただ、秋口の長雨以降から丸太出材が回復しておらず、無いもの高となっており、製材メーカーの体力を奪っており、早期の出材の回復が待たれる。今後は年末までは現状で推移しそうだが、年明けの先行きは不透明だ。

(1) 丸太相場

国産材丸太相場は、秋口からの長雨の影響で全体的に出材量は回復しておらず、無いもの高止まりの状態。製材用丸太は杉・桧とも9月以降単価が上昇したが、製品価格の上昇があまり見込めず、11月に入っては上げ止まっている。また、合板用・梱包用・チップ用やバイオマス用の低質材は各社丸太在庫があることと円高による輸入チップとの価格競争などで弱保合に推移している。今後は丸太の出材が増加すれば、弱保合で推移する様相。



久万広域森林組合 11月15日相場表

		杉		桧	
長さ	末口計	直	曲	直	曲
3.00	8~11	318	318	337	337
	12	8,900		12,400	
	13		8,900	12,400	
	14	11,000	8,900	14,200	13,800
	16	14,200	12,800	19,000	17,800
	18~22	14,400	12,800	17,600	15,900
	24上	13,300	11,300	16,900	15,900
	30上	11,900	11,100	15,500	14,000
4.00	8~11	474	474	600	600
	12	12,600		14,900	
	13		10,600	14,200	
	14~16	12,700	9,800	19,300	17,500
	18~22	14,000	12,200	17,700	16,300
	24上	14,000	12,800	16,400	15,600
	30上	12,800	12,200	19,600	16,500
6.00	18上	19,300	16,000	25,500	24,000

(注) 3桁は本売り 単位m³

(2) 国産材製品相場

需要期を迎えて一般材を中心に活発化している。稼働が好調なプレカット工場、全国の市場が記念市向けに製品集荷を増やしたこともあり、丸太は不足で、桧土台角KD10.5cm 柱角や間柱等を中心に一部商品では品薄感が出ている。そのため、安値商品は無くなってきているが、品薄感の割に本格的な値上がりとはいかない様相だ。役物は杵材用やフローリング・壁板等の板材はある程度の需要があるが、役柱は低調で、特に6m役柱の需要が減少していて、単価の高い収益源を失ったメーカーのなかには集成材用ラミナを挽く工場もある。



品目	樹種	寸法	等級	10月	11月
柱角	杉(KD)	3M 105mm角	特等	49,000	50,000
間柱	杉(KD)	3M 30×105mm	特等	48,000	50,000
柱角	桧(KD)	3M 105mm角	特等	57,000	60,000
柱角	桧(KD)	3M 120mm角	特等	57,000	58,000
土台角	桧(KD)	4M 105mm角	特等	57,000	60,000
土台角	桧(KD)	4M 120mm角	特等	57,000	58,000

(3) 米材

国内挽き米松製品は住宅着工が最盛期を迎え荷動きは活発化しているが、競合するRウッド集成平角や現地挽き製品にけん制され、KD平角や小角・平割類はおおむね保合で推移している。現在の米松丸太価格は横ばいを維持しているが、米国国内の住宅着工が好調で強気配であることに加えて、若干円安に振れだしたことで入荷コストが上昇傾向にあり、原木価格の先高観が浸透している。米ツガは保合で推移している。

	樹種	寸法	等級	10月	11月
平角	米松KD	4M 105×270mm	特等	55,000	55,000
平角	米松グリーン	4M 105×270mm	特等	44,000	44,000
角材	米松KD	4M 105mm角	特等	56,000	56,000
タルキ	米松KD	4M 45×45mm	特等	56,000	56,000
筋交い	米松グリーン	4M 45×105mm	特等	45,000	45,000
注入土台角	米ツガ	4M 105mm角	特等	55,000	55,000
注入土台角	米ビバF O H C	4M 105mm角	特等	73,000	73,000

角材	米松KD	4M 105mm角	特等	51,000	51,000
平割	米松KD	3M 45×90mm	特等	51,000	51,000
タルキ	米松KD	4M 45×60mm	特等	52,000	52,000

(4) 欧州材・ロシア材

プレカット工場の稼働が好調なことから W ウッド集成管柱は依然不足感が強く、国内の集成材メーカーがラミナの購入量を増やし、生産量を高めているが強保合で推移している。R ウッド集成平角や W ウッド間柱も不足気味で強保合推移している。国内産 W ウッド集成管柱用ラミナも在庫が少なく強保合で推移している。今後もしばらく在庫が安定するまでは強保合で推移する見込み。ロシア材も良材を中心に原木・製品とも入荷が減っているが、ホームセンター向けが堅調で、価格は保合で推移している。

首都圏市場の木材標準相場表				単位m ³	
	樹種	寸法	等級	8月	9月
集成平角 (国産)	Rウッド	4M 105×240mm	特等	57,000	57,000
集成管柱 (国産)	Wウッド	3M 105mm角	特等	1,850	1,850
間柱 (欧州産)	Wウッド (KD)	3M 27×105mm	特等	51,000	51,000
集成平角 (欧州産)	Rウッド	4M 105×240mm	特等	57,000	57,000
集成管柱 (欧州産)	Wウッド	3M 105mm角	特等	57,000	57,000
ラミナ	Wウッド	乱尺		33,000	35,000
ラミナ	Rウッド	乱尺		33,000	36,000
ロシアタルキ	アカ松KD	3.8M 35×35mm	特等	62,000	62,000
ロシア胴縁	アカ松KD	3.8M 16×40mm	特等	70,000	70,000



(5) NZ・チリ材

梱包・パレット向けの引き合いが上向きで、ようやく昨年並みに戻りつつある。梱包関係では特に大手向けの受注が上向き加減で、パレット材は国産材がシェアを伸ばしてきたが、やや落ち着いてきていて、長材や強度が必要な部位にはラジアタ松製品が使われるなど棲み分けがはっきりしてきている。ただ、丸太調達コストが上昇しており、製品価格に転嫁できずメーカーの厳しさは増す様相。

梱包関連標準相場表			単位m ³		
	樹種	寸法	等級	10月	11月
割板	ラジアタ松	4M 15×240mm	特等	37,000	37,000
割角	ラジアタ松	4M 27×85mm	特等	35,000	35,000



(6) 針葉樹合板

需要期に入った10月から天候も安定し現場の工事が順調に進んでいることや、年末が迫り年内に完工しようと加工を急ぐ顧客が増えてきて、プレカット加工も好調を維持している。11月に入って大手プレカットを中心とする直需ルートからの品物要求が厚物合板を中心に強まっていて価格も上昇傾向で推移している。各メーカーも生産量を増加し、出荷量を増やしているが在庫減が半年以上続いている。このため、大手メーカーでは品薄感の強い厚物合板から優先的に対応していく方針を示している。

首都圏針葉樹構造用合板関連相場表			単位 枚	
	樹種	寸法	10月	11月
針葉樹構造用合板	JAS	12mm 910×1820mm	950	950
針葉樹構造用合板	JAS	15mm 910×1820mm	1,310	1,310
針葉樹構造用合板	JAS	24mm 910×1820mm	1,850	1,860
針葉樹構造用合板	JAS	28mm 910×1820mm	2,150	2,180



(7) プレカット

全国の11月のプレカット会社の受注状況は、全国平均稼働率が105.9%で地域差・工場間格差はあるものの、大手を中心にフル稼働が続いている。通常受注が多いことに加え、秋口の天候不順でスケジュールがずれ込んだ物件の加工も重なったことなどで、受注残が多く12月まで高稼働を維持する見込み。

物件別では大手ビルダーの分譲住宅が需要をけん引しており、地域ビルダーの物件も堅調。ハウスメーカーの注文住宅も仕事量は安定している。それに対して、地場工務店は新築の受注が低調な所が多く、なかなか活性化してこないのが現状だ。また、集合住宅と非住宅物件も納入が本格化している。

今後は稼働のピークは過ぎたことや、一般住宅の見積もりは減りつつあるようで、例年の傾向だが年明け以降の見通しは不透明となっている。

11月のプレカット稼働調査（全国平均表）

単位：％（ ）内は前年比

	10月（実績）	前年比	11月（受注）	前年比	12月（見込）	前年比
北海道	152.7	126.7	143.7	114.3	122.5	99.0
東北	98.0	107.0	53.0	61.0	93.0	98.0
関東	95.1	92.1	106.9	102.6	102.3	106.2
中部	94.0	108.3	85.0	86.7	88.7	104.0
関西	106.7	101.7	106.7	103.3	100.0	100.0
中国	102.5	101.0	115.0	151.0	100.0	100.0
四国	115.0	103.5	131.5	111.5	101.5	97.0
九州	108.0	107.0	105.5	103.5	-	-
全国平均	109.0	105.9	105.9	104.2	101.1	100.6

日刊木材新聞・木材建材ウーキー他参照

「トピックス」

平成 27 年度ハウスメーカーの構造材の使用状況（日刊木材新聞アンケートより）

平成 27 年度のハウスメーカーの構造材の使用状況は、主要構造材の採用比率では柱で 70.1%、横架材 63.4%、土台 28.4%と昨年度と比較して大きな変化は無かった。柱はWウッド集成材が 23.3%、とRウッド 21.1%と拮抗してきた。また、昨年から供給が拡大した杉集成材が 12.1%と倍増しており、全体の集成材比率は約 70%と減少したが、多様化している。その一方で杉無垢材のシェアが減少しており、Wウッド集成材を杉集成材が食っているというよりも、杉無垢材が杉集成材に仕様変更している可能性が高い。桧は価格が採用しやすくなったこともあり、若干増加している。50 棟以下のクラスのビルダーも 4 割強が柱に集成材を使っており、集成材の需要層がひろがっている。横架材も集成材比率が増加し、全体で 63.4%となり、こちらもRウッドが増加し、Wウッドが減少している。米松KD材は 20.1%でほぼ横ばいで 50 棟以下のビルダーでもRウッド集成材が増加している。土台は全体では集成材が 28.4%と減少し、桧が 39.2%と増加した。また、土台では構造用LVLの採用が増えている。50 棟以下のビルダーでは集成材率が 16.4%と増加しており、全体的にも中堅ビルダーの集成材化が進展している。

柱

()内は内数

樹種	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年	
	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体
集成材	32.6	70.1	33.2	78.9	27.0	76.6	30.2	76.1	42.5	70.1
(RW)	(8.4)	(15.2)	(5.0)	(15.7)	(4.6)	(18.8)	(7.1)	(22.3)	(19.0)	(21.1)
(WW)	(6.1)	(31.0)	(6.3)	(31.1)	(13.1)	(25.4)	(16.5)	(37.7)	(13.5)	(23.3)
(杉)	(4.8)	(9.7)	(5.0)	(12.5)	(4.2)	(12.4)	(1.1)	(6.5)	(9.5)	(12.1)
桧	20.4	8.7	18.8	6.7	13.6	6.4	26.4	9.3	18.0	14.7
杉	46.9	17.3	48.1	13.4	55.2	16.5	43.4	14.5	29.5	12.8
その他	0.1	4.1	—	1.0	4.2	0.5	—	0.1	10.0	2.4

横架材

樹種	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年	
	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体
集成材	36.8	67.1	30.7	66.7	30.2	67.0	19.3	58.8	35.5	63.4
(RW)	(9.5)	(39.5)	(15.0)	(41.0)	(13.0)	(35.1)	(3.1)	(38.0)	(18.0)	(39.6)
(WW)	(6.0)	(7.1)	—	(7.9)	—	(9.5)	(10.5)	(11.0)	—	(8.5)
(カラ松)	(6.4)	(3.0)	(8.8)	(23.1)	—	—	—	—	—	(3.0)
米松	26.7	22.8	48.1	23.1	32.8	20.0	36.6	21.0	40.0	20.1
杉	28.7	7.6	21.2	10.1	29.0	12.4	33.0	12.5	14.5	10.6
その他	7.8	2.5	0.0	—	8.0	0.6	11.1	7.7	10.0	5.9

土台

樹種	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年	
	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体	50棟以下	全体
集成材	0.0	35.0	23.0	35.5	15.4	27.6	5.0	33.1	16.4	28.4
(RW)	(—)	(5.8)	(—)	(30.8)	(—)	(3.0)	(—)	(3.6)	(—)	(4.6)
桧	66.7	27.8	72.5	30.8	53.2	32.2	74.0	33.3	56.3	39.2
米ヒバ	31.1	11.3	4.3	7.1	22.1	12.9	—	5.7	9.1	6.8
米ツガ	0.0	12.9	—	15.6	—	13.0	1.0	3.8	—	5.7
その他	2.2	13.1	0.2	11.0	9.3	14.3	20.0	24.1	15.2	19.9

ご案内

平成 28 年度高知県木質バイオマスエネルギー
利用促進協議会勉強会

日時：平成 28 年 12 月 2 日（金） 13：30～16：00

場所：高知県立ふくし交流プラザ 5 階研修室 A（高知市朝倉戊 375-1）

講演：13：40～

「小規模木質熱電源供給が未来を拓く」ー木質バイオマス発電による地域おこしー

講師：NPOバイオマス産業社会ネットワーク
副理事長 竹林 征雄 氏



写真はNPOバイオマス産業社会ネットワークHPより転写

高知県木材産業振興課より： 15：25～16：00

高知型CO₂削減認証制度（案）の検討について

お申込みお問合せは

高知県木質バイオマスエネルギー利用促進協議会

事務局：高知県木材産業振興課

電話：088-821-4593

担当：山内・北代

ご案内

合法木材利用促進法（クリーンウッド法）セミナー

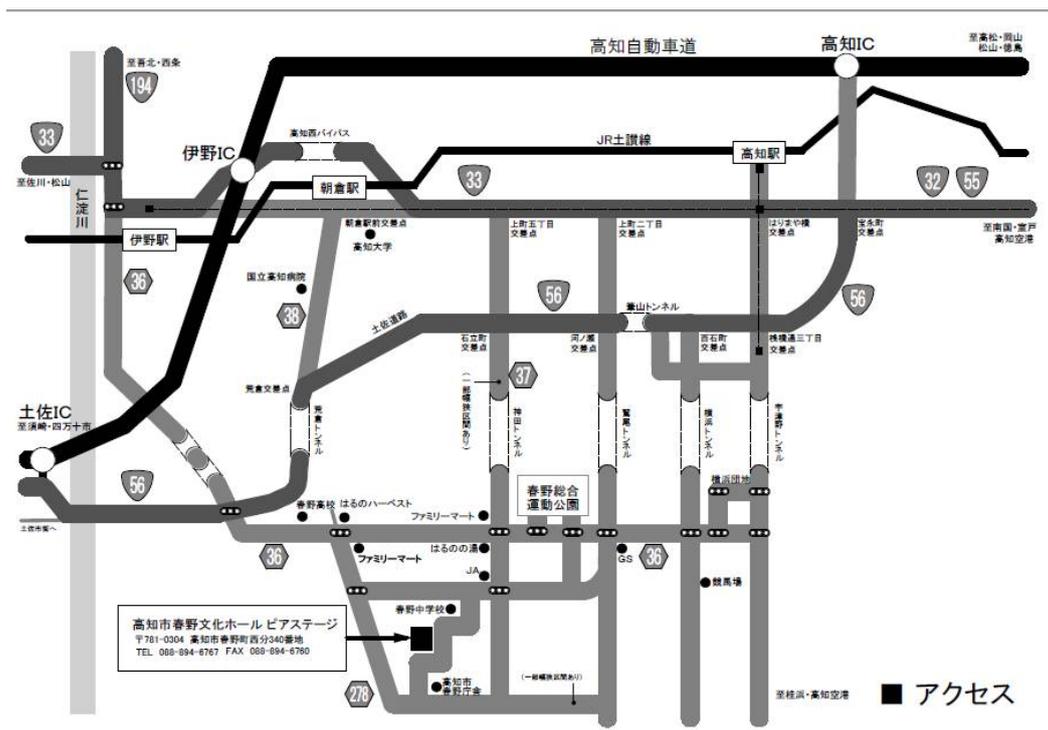
今年5月に成立した「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（通称：クリーンウッド法）」については、来年5月の施行に向けて、現在、林野庁、国土交通省、経済産業省において法律の運用に必要な省令等の検討が進められているようです。

そこで、広く関係の事業者の皆さんにこの法律への理解を深めていただき、新たな枠組みによって民間需要も含めた合法木材の一層の利用推進をはかるため、関係者の方々を対象としたセミナーを下記の要領で開催しますのでご参加ください。

主催：全国木材組合連合会、一般社団法人高知県木材協会

日時：平成28年12月14日（水）14:00～16:30

場所：高知市春野文化ホール ピアステージ 大ホール
高知県高知市春野町西分340番地 Tel: 088-894-6767



参加希望される方は12月5日（月）までに下記へお申し込みください。

参加受付窓口：一般社団法人高知県木材協会
高知市小倉町2-8
Tel: 088-883-6721
Fax: 088-884-1697
担当：松岡 徹

行事予定

- 11月 29日(火)・30日(水) 全木連四国支部事務局担当者会議(香川県)
- 12月 2日(金) 高知県木材市場連絡協議会(高知会館)
6日(火) 非住宅建築物木質化促進事業第4回検討会(ちより街テラス)
13日(火) 大阪木材相互市場土佐材フェア(大阪市)
14日(水) 合法木材利用促進法【クリーンウッド法】セミナー(春野ピアステージ)
19日(月) 第42回木材まつり【素材の部】(高知県林材(株))
- 1月 4日(水) 土佐緑友会新年祝賀名刺交換会(ザクラウンパレス新阪急高知)
- 2月 10日(金) 経営セミナー【木材輸出促進セミナー】(ちより街テラス)
17日(金) 北岡浩氏 旭日小綬章祝賀会(城西館)
23日(木) 第7回優良土佐材見本市【合同市】((協)高幡木材センター)

次世代へつなぐウッドファースト社会目指して



一般社団法人高知県木材協会

〒780-0801 高知市小倉町2番8号

TEL:088-883-6721 FAX:088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>